

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第6週 >

インフルエンザの定点当たり報告数は減少した / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.6-8

感染性胃腸炎関連ウイルス 2013/14シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報  
P.9-16

世界におけるインフルエンザの流行状況について / 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について



感染症の話  
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(6週)  
P.18-24



6週のデータ  
P.25-38



# 発生動向総覧

< 第6週コメント > 2月12日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核297例

### 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症3例(有症者3例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内3例

国内の感染地域: 北海道1例、埼玉県1例、不明1例

年齢群: 6歳(1例)、10代(1例)、20代(1例)

血清型・毒素型: O26 VT1(1例)、O127 VT1(1例)、O157 VT1・VT2(1例)

累積報告数: 40例(有症者29例、うちHUS 3例、死亡なし)

腸チフス1例

感染地域: マレーシア

### 4類感染症

E型肝炎1例

感染地域: 国内(都道府県不明) 感染源: 不明

A型肝炎12例

感染地域: 宮城県2例、東京都2例、山形県1例、埼玉県1例、千葉県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)1例、エチオピア1例、タイ1例、カンボジア1例

つつが虫病1例

感染地域: 鹿児島県

デング熱1例

感染地域: インドネシア

レジオネラ症12例(肺炎型11例、無症状病原体保有者1例)

感染地域: 石川県3例、山形県1例、福井県1例、愛知県1例、兵庫県1例、和歌山県1例、島根県1例、広島県1例、愛媛県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 60代(2例)、70代(1例)、80代(6例)、90代以上(3例)

### 5類感染症

アメーバ赤痢12例(腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症2例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 愛媛県2例、宮城県1例、千葉県1例、東京都1例、京都府1例、福岡県1例、国内(都道府県不明)4例、国外(国不明)1例

感染経路: 性的接触5例(異性間3例、同性間1例、異性間・同性間不明1例)、経口感染1例、不明6例

ウイルス性肝炎1例

B型\_感染経路: 不明

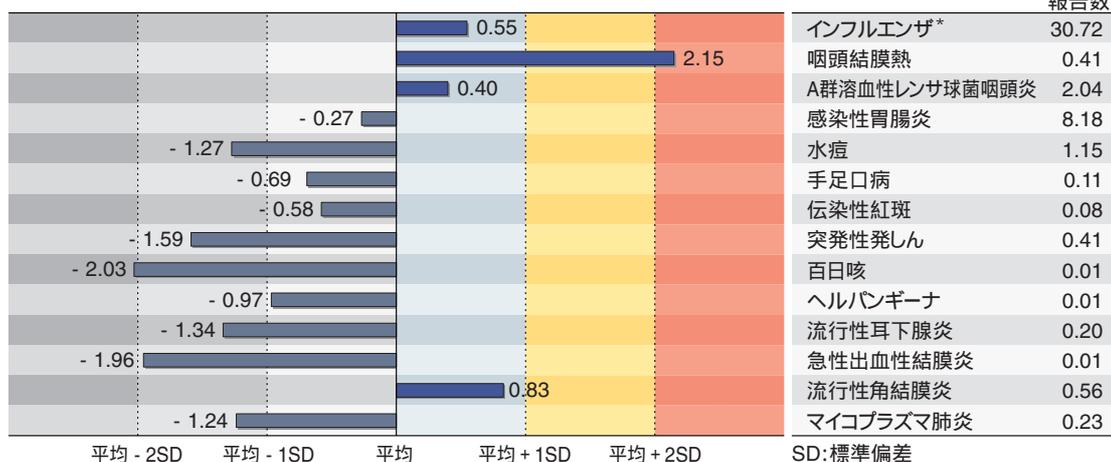
- 急性脳炎2例                   インフルエンザウイルスB型1例\_\_年齢群:3歳  
                                  病原体不明1例\_\_年齢群:70代
- クロイツフェルト・ヤコブ病1例  
                                  孤発性プリオン病古典型
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例  
                                  年齢群:30代(1例)、60代(1例)
- 後天性免疫不全症候群16例( AIDS 6例、無症候9例、その他1例)  
                                  感染地域:国内14例、国内・国外不明2例  
                                  感染経路:性的接触16例(異性間4例、同性間12例)
- ジアルジア症1例           感染地域:東京都
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症2例(菌検出検体:血液2例)  
                                  年齢群:0歳(1例)、80代(1例)
- 侵襲性髄膜炎菌感染症1例(菌検出検体:血液)  
                                  感染地域:千葉県  
                                  年齢群:40代
- 侵襲性肺炎球菌感染症30例(菌検出検体:血液22例、血液・髄液5例、髄液3例)  
                                  年齢群:0歳(1例)、1歳(2例)、5歳(1例)、30代(1例)、50代  
                                  (3例)、60代(8例、うち2例死亡)、70代(7例)、80代(6例、  
                                  うち1例死亡)、90代(1例)
- 梅毒14例(早期顕症II期5例、晩期顕症2例、無症候7例)
- 風しん7例(検査診断例6例、臨床診断例1例)  
                                  感染地域:埼玉県2例、神奈川県2例、愛知県1例、国内(都道府  
                                  県不明)2例  
                                  年齢群:15～19歳(2例)、20～24歳(1例)、30～34歳(1例)、40代  
                                  (2例)、50代(1例)  
                                  累積報告数:50例(検査診断例35例、臨床診断例15例)
- 麻しん12例〔麻しん(検査診断例8例、臨床診断例2例)、修飾麻しん2例〕  
                                  感染地域:千葉県3例、茨城県2例、埼玉県2例、京都府2例、山口  
                                  県1例、フィリピン1例、中国1例  
                                  年齢群:1歳(2例)、4歳(1例)、5～9歳(2例)、10～14歳(1例)、  
                                  20～24歳(2例)、25～29歳(3例)、30～34歳(1例)  
                                  累積報告数:83例〔麻しん(検査診断例69例、臨床診断例9例)、  
                                  修飾麻しん5例〕

(補)2013年第6週から2014年第5週までに診断されたものの報告遅れとして、エキノコックス症1例(多包条虫\_\_感染地域:北海道)、デング熱1例(感染地域:インドネシア)、急性脳炎3例〔インフルエンザウイルスA型1例\_\_年齢群:3歳、インフルエンザウイルス型不明1例\_\_年齢群:2歳、病原体不明1例\_\_年齢群:20代〕、クリプトスポリジウム症2例(感染地域:三重県2例)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例〔2歳(1例)、20代(1例)、40代(1例、死亡)、80代(1例、死亡)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型:不明\_\_菌検出検体:血液)などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第6週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。)

### インフルエンザ

定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県( 52.38 )、群馬県( 43.08 )、埼玉県( 41.77 )である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は925例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳( 64例 )、1～9歳( 329例 )、10代( 65例 )、20代( 15例 )、30代( 25例 )、40代( 32例 )、50代( 47例 )、60代( 87例 )、70代( 125例 )、80歳以上( 136例 )であった。

#### 小児科定点報告疾患( 主なもの )

RSウイルス感染症の報告数は1,595例と2週連続で減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は石川県( 1.55 )、島根県( 1.48 )、鹿児島県( 1.33 )である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は山形県( 5.17 )、新潟県( 5.11 )、北海道( 4.13 )である。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県( 17.08 )、山形県( 14.67 )、鹿児島県( 14.51 )である。

水痘の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は石川県( 3.79 )、宮崎県( 2.64 )、新潟県( 2.33 )である。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は宮崎県( 1.86 )、熊本県( 1.20 )、福岡県( 0.58 )である。

百日咳の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は沖縄県( 0.12 )、長崎県( 0.09 )、長野県( 0.07 )である。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は熊本県( 0.14 )、沖縄県( 0.12 )、宮崎県( 0.11 )である。

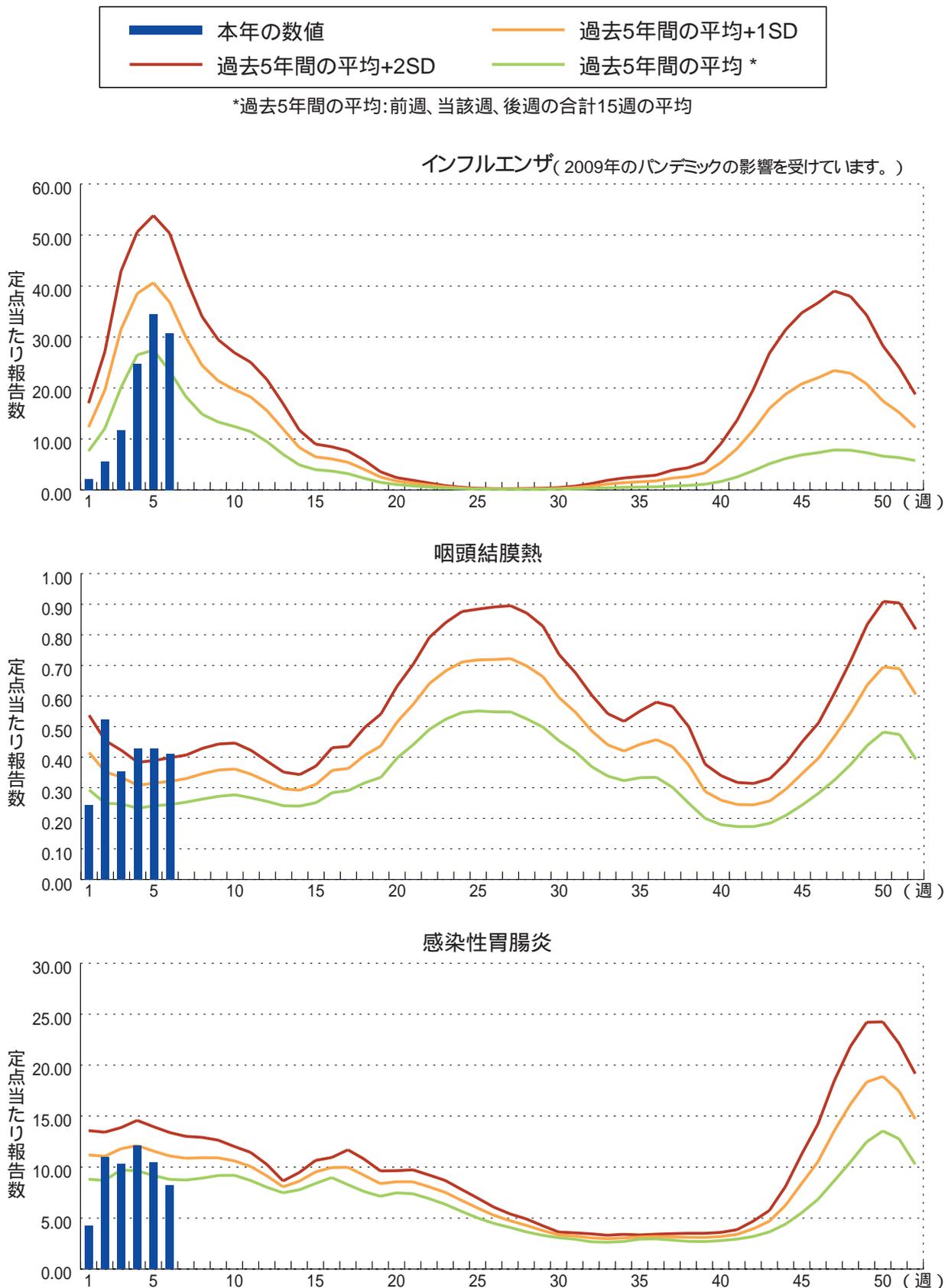
#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は埼玉県( 1.40 )、岡山県( 1.00 )、島根県( 0.75 )である。

感染性胃腸炎( ロタウイルスに限る )の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では18都道府県から59例報告があり、年齢別では0歳( 10例 )、1～4歳( 39例 )、5～9歳( 8例 )、70歳以上( 2例 )であった。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2014年第6週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

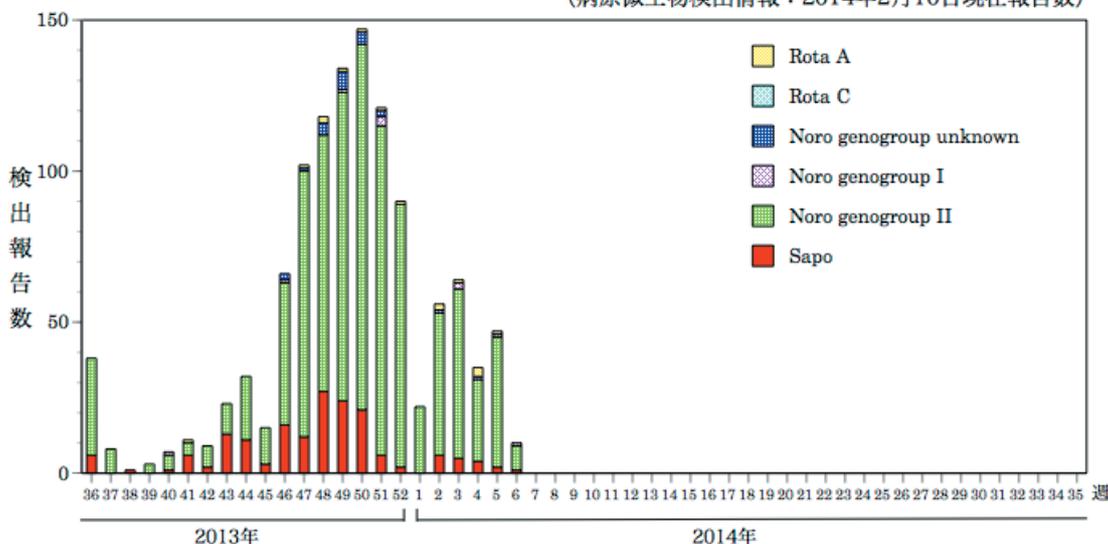
国立感染症研究所・感染症疫学センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2014年2月10日現在報告分)

### 感染性胃腸炎関連ウイルス 2013/14シーズン

2013/14シーズン(2013年第36週/9月～)は、第36週からノロウイルス、サポウイルスなどの検出が報告されており、第46週(11/11-17)以降ノロウイルスの検出報告が増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2013/14シーズン  
(病原微生物検出情報：2014年2月10日現在報告数)



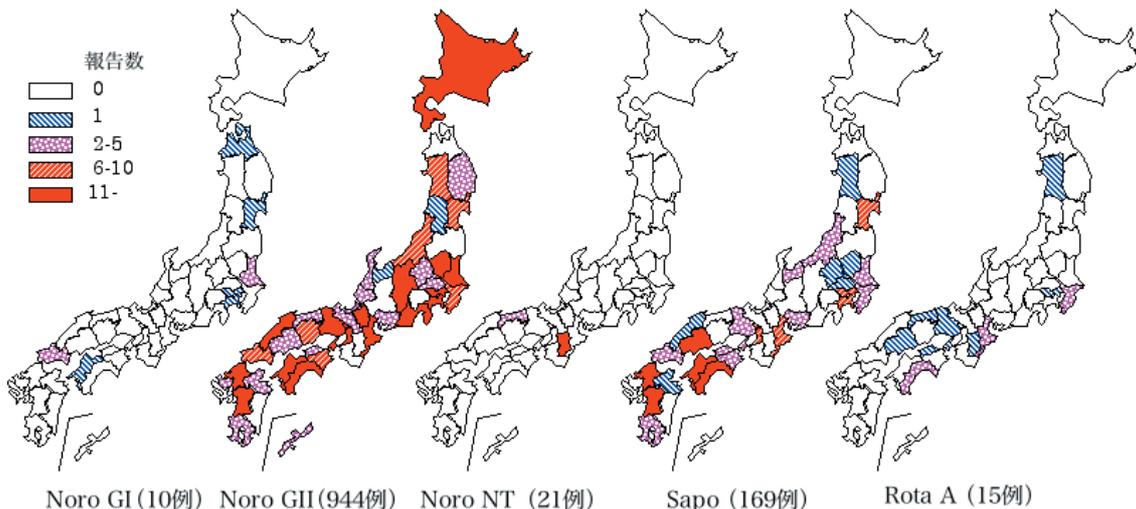
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

病原体個票では2013年第36週(9/2-8)～2014年第6週(2/3-9)検体採取週までに、ノロウイルスgenogroup(G)IIが39都道府県から944例、ノロウイルスGIが7都県から10例、ノロウイルスgenogroup不明(NT)が2県から21例、サポウイルスが26都府県から169例、A群ロタウイルスが10都県から15例報告されている。この他に、アストロウイルスが7府県から18例報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2013/14シーズン  
(病原微生物検出情報：2014年2月10日現在報告数)

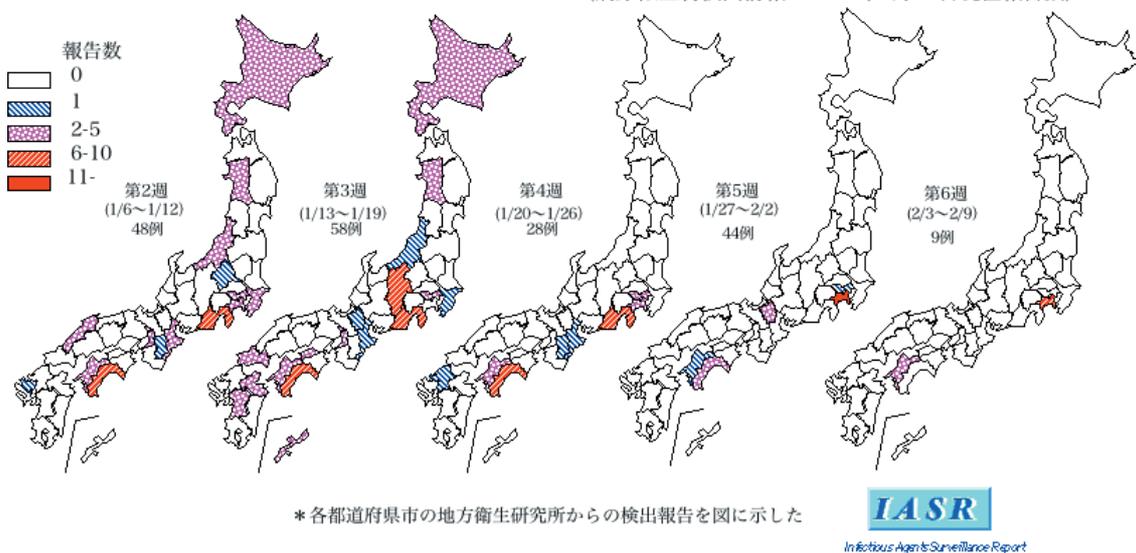


\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



2014年第2週(1/6-12)～6週(2/3-9)の5週間では、ノロウイルスが23都道府県から187例(神奈川県49例、高知県27例、静岡県19例、愛媛県15例、北海道10例など)、サポウイルスが6県から18例(高知県12例、愛媛県2例、群馬県、千葉県、三重県、熊本県各1例)、A群ロタウイルスが4県から7例(高知県3例、千葉県2例、広島県、香川県各1例)、アストロウイルスが4府県から7例(大阪府4例、山口県、愛媛県、熊本県各1例)報告されている。

週別都道府県別ノロウイルス検出報告状況、2014年第2週～第6週  
(病原微生物検出情報：2014年2月10日現在報告数)



上記ノロウイルスの報告には、飲食店、保育所、幼稚園、小学校、老人施設、福祉・養護施設などにおける感染性胃腸炎の集団発生や、飲食店、宿舎・寮などにおける食中毒や有症苦情からの検出が含まれている。

ノロウイルス等検出速報は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### 世界におけるインフルエンザの流行状況について(更新2)

2014年2月10日 WHO( GAR )

#### 【要約】

- ・北米のインフルエンザの活動性は米国とカナダで減少し、メキシコでは増加しインフルエンザA( H1N1 )pdm09が優勢でした。
- ・ヨーロッパでは、インフルエンザの活動性が活発化し続けており、特に南部ではインフルエンザAの2亜型が伝播しています。
- ・東アジアにおけるインフルエンザの活動性は、インフルエンザA( H1N1 )pdm09を優勢とし、依然として高い水準で、一部の国ではさらに増加し続けています。
- ・西アジアにおいては、インフルエンザA( H3N2 )を中心に増加しており、エジプトでは、インフルエンザA( H1N1 )pdm09が増加していることが報告されています。
- ・熱帯地域におけるインフルエンザの活動性は国によって異なりました。
- ・南半球におけるインフルエンザの活動性は低い水準のままでした。
- ・FluNet( 2月6日時点 )によれば、第3週から第4週( 2014年1月12日から2014年1月25日 )の間、97の国・地域にある国のインフルエンザ・センターやその他の国内のインフルエンザ研究施設からデータが報告されました。WHO世界インフルエンザサーベイランス及び対応システム( GISRS )の検査施設では、68,458以上の検体を検査しました。インフルエンザが陽性となったのは19,547検体で、このうち17,992検体( 92% )がインフルエンザA型で、1,555検体( 8% )がインフルエンザB型でした。亜型が解析されたインフルエンザA型ウイルスのうち、8,257( 79.75% )がインフルエンザA( H1N1 )pdm09で、2,096検体( 20.24% )がインフルエンザA( H3N2 )でした。そして1検体( 0.01% )がインフルエンザA( H5N1 )でした。解析されたインフルエンザB型ウイルスのうち、200検体( 69.7% )が山形系統で、87検体( 30.3% )がビクトリア系統でした。
- ・鳥インフルエンザウイルスA( H7N9 )に関する更新情報は、WHOのウェブサイトを参照してください。

[http://www.who.int/influenza/human\\_animal\\_interface/influenza\\_h7n9/en/](http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/influenza_h7n9/en/)

#### 【北半球の温帯地域】

##### ・北米

北米では、インフルエンザの活動性は多様でした。検査施設で検出されたウイルスは減少しているものの、インフルエンザA( H1N1 )pdm09が優位であり、インフルエンザA( H3N2 )が優勢だった昨シーズンとは異なりました。

カナダでは、インフルエンザの活動性は減少しました。全体的に、昨シーズンと同様の傾向で予想範囲内の水準でした。

米国におけるインフルエンザの活動性は、前の週に比べると減少したものの、全体的には高かったです。ILI( インフルエンザ様疾患 )で受診した外来患者の割合は3.3%で、国の閾値である2.0%を超えています。10地域すべてで、地域水準より多くのILI受診者数の報告がありました。入院患者のほとんどは18-48歳、50-64歳の年齢層でした。肺炎およびインフルエンザによって死亡した人の割合は流行閾値を超えていました。

メキシコにおけるインフルエンザA( H1N1 )pdm09の活動性は、前の週と比べ増加しました。1月最終週には3.8%であったILIの受診者数は、その前の週と比べ増加していました。

**・ヨーロッパ**

ヨーロッパ地域におけるインフルエンザの活動性は、主にヨーロッパ南部を中心として高まっています。ヨーロッパ全域の国々で、インフルエンザA(H1N1)pdm09とインフルエンザA(H3N2)のどちらかが優位に伝播しています。増加傾向であるにもかかわらず、ILI受診者や急性呼吸器感染症(ARI)の受診者数は、大部分の国で流行閾値を下回っていました。

**・アフリカ北部、西アジア、中央アジア**

中央アジアと西アジアでは、イラン、ヨルダン、パキスタンとトルコで、1月初旬からインフルエンザA(H3N2)の活動性増加の報告が続いています。エジプトではインフルエンザA(H1N1)pdm09の活動性が高い状況が続いています。その他の地域におけるインフルエンザの活動性は依然として低い水準でした。

**・東アジア**

アジアでは、全体的にはインフルエンザの活動性は低いままでしたが、多くの国では増加が報告されました。インフルエンザA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、インフルエンザBが共に伝播したものの、インフルエンザA(H1N1)pdm09が優勢のままでした。中国では、北部、南部ともに活動性は高い水準でした。モンゴルにおいては、1月下旬の流行閾値を上回っていました。韓国では、インフルエンザの活動性は増加が続いており、インフルエンザA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、インフルエンザBが同じような割合です。

**【熱帯地域】****・アメリカ大陸の熱帯地域**

カリブ海諸国、中米、南米の熱帯地域におけるインフルエンザの活動性は、全体として低い水準のままでした。

**・中部アフリカの熱帯地域**

アフリカ地域では、インフルエンザの活動性は全体的に低い水準のままでした。しかしアルジェリア、エチオピア、マダガスカルで検出されているインフルエンザA(H3N2)の活動性は増加しています。ガーナでは、インフルエンザB型も伝播しています。

**・アジアの熱帯地域**

東南アジア諸国では、インフルエンザの1月における活動性は多様でした。ラオス、タイではインフルエンザA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、インフルエンザBの伝播が増加傾向にありました。その他の東南アジア地域におけるインフルエンザの活動性は散発的なものでした。

**【南半球の温帯地域】**

南半球におけるインフルエンザの活動性は、比較的低い水準が続いており、インフルエンザA(H1N1)pdm09、A(H3N2)、インフルエンザB型が低い水準で伝播しました。

鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新20)

2014年2月10日、2月11日 WHO(GAR)

2月10日付け及び2月11日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会は、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が新たに22人(浙江省6人、広東省6人、江蘇省3人、湖南省3人、広西チワン族自治区1人、北京市1人、福建省1人、安徽省1人)発生したとWHOに報告しました。このうち2人が死亡しました。

2月7日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省湖州市の64歳の男性で農業従事者。1月27日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月4日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省湖州市の39歳の男性。1月26日に発症し、1月28日に病院に入院しましたが、1月31日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・江蘇省塩城市の66歳の男性。1月22日に発症し、2月4日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・江蘇省徐州市の63歳の男性。1月20日に発症し、2月1日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・湖南省岳陽市の61歳の女性。1月29日に発症し、1月31日に病院に入院しましたが、2月3日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省仏山市の36歳の女性。1月25日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月2日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広西チワン族自治区南寧市の5歳の男児。2月3日に発症し、病院に搬送され入院しました。現在の容態は軽症です。この患者は、2月5日付けでWHOに報告された患者(南寧市の41歳の女性)の濃厚接触者です。疫学調査が行われています。
- ・北京市北部の73歳の男性。1月30日に発症し、2月2日に病院に入院しましたが、2月5日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。

2月8日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省杭州市の54歳の男性。2月1日に発症し、2月4日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省台州市の76歳の女性。1月24日に発症し、1月31日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。
- ・福建省福州市の81歳の男性。1月30日に発症し、2月2日に病院に入院しました。家族の要請で、2月6日に退院し、同日に死亡しました。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・湖南省婁底(ろうてい)市の21歳の女性。1月30日に発症し、2月1日に病院に入院しましたが、2月2日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省肇慶市の48歳の男性。1月28日に発症し、1月30日に病院に入院しましたが、2月5日

に広州市の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。

- ・ 広東省肇慶市の62歳の男性。2月1日に発症し、2月2日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 広東省広州市の59歳の女性。1月27日に発症し、2月1日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は生きた家きんとの接触歴がありました。

2月9日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・ 江蘇省台州市の53歳の男性。2月1日に発症し、2月8日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。
- ・ 浙江省杭州市の61歳の男性。1月29日に発症し、2月2日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。
- ・ 湖南省邵陽市の38歳の男性。1月27日に発症し、2月2日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。

2月10日に報告された患者の詳細は下記の通りです。

- ・ 広東省深圳(しんせん)市の81歳の女性。1月31日に発症し、2月7日に病院に入院しましたが、同日に死亡しました。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 広東省肇慶市の11歳の男児。2月5日に発症し、同日に病院を受診しました。現在の容態は安定しています。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 浙江省紹興市の68歳の男性で農業従事者。2月5日に発症し、2月7日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・ 安徽省安慶市の66歳の男性。2月1日に発症し、2月7日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施といった対策を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺する場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の

急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。

鳥インフルエンザA(H7N9)に関する指針と、現時点における技術的な情報は、WHOのホームページに掲載されています。

### 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新21)

2014年2月14日 WHO(GAR)

2月14日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、中国の国家衛生・計画出産委員会および香港特別行政区の衛生防護センター(CHP)は、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が、8人(うち死亡者1人含む)検査によって確定されたとの報告がありました。

2月11日に報告された患者5人(うち死亡者1人含む)の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省嘉興(かこう)市の67歳の男性で農業従事者。2月3日に発症し、2月8日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。
- ・浙江省温州市の47歳の女性。2月3日に発症し、2月7日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きん市場へ行ったことがありました。
- ・浙江省麗水(れいすい)市の62歳の男性で農業従事者。1月29日に発症し、2月6日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・安徽省(あんき)省阜陽(ふよう)市の56歳の男性。2月3日に発症し、2月7日に病院に入院しましたが、同日の夜死亡しました。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省広州市の5歳の女兒。2月1日に発症し、2月3日に病院に入院しました。その後症状は軽快し2月7日に退院しています。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。

2月12日に報告された患者3人の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省杭州市の70歳の男性で農業従事者。2月4日に発症し、2月5日に病院に入院しましたが、2月9日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・湖南省婁底(ろうてい)市の23歳の男性。2月8日に発症し、2月9日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・香港の65歳の男性。2月8日に発症し、2月11日に病院に入院しました。この患者は基礎疾患があり、現在の容態は重篤です。1月24日から2月9日まで中国広東省開平市を旅行し、家族と一緒に滞在していました。男性の接触歴について現在調査を行っています。

現時点では、人から人に感染が続いているという根拠はありません。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施といった対策を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出され

たと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。家きんにおけるウイルス感染を引き起こさないよう継続的な監視が必要です。

感染国からもちこまれたヒト感染例は、他国に滞在中もしくは到着後に発生する場合がありますが、ヒトの間でウイルスが容易に感染するものではないので、発生した場合であっても地域レベルでの広がりの可能性は低いです。ウイルスが効率的にヒト-ヒト感染する能力を獲得するまでは、渡航者によってH7N9が国際的に広がりを見せる危険性は低いままです。全体的なリスク評価は変わっていません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺する場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実にを行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。

鳥インフルエンザA(H7N9)に関する指針と、現時点における技術的な情報は、WHOのホームページに掲載されています。

### 鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況について(更新22)

2014年2月17日 WHO(GAR)

2月17日付けで公表された世界保健機関(WHO)の情報によりますと、マレーシア保健省は、2月12日、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染したと確定された患者が1人発生したとWHOに報告しました。また、中国の国家衛生・計画出産委員会は、2月13日、鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染したと確定された患者が7人(浙江省で3人、広東省で3人、湖南省で1人)発生したとWHOに報告しました。

マレーシアから報告された患者は、中国の広東省から渡航した67歳の女性です。親戚を含む17人の団体にマレーシアに渡航しました。2月3日にマレーシアに到着し、クアラルンプールで一泊しました。この団体は、2月4日から2月6日にかけて、サバ州を訪問しました。患者は2月7日に病院に入院しましたが、その後、サバ州内の別の病院に転院しました。現在の容態は安定しています。この患者は、マレーシアに渡航する4日前の1月30日に、発熱、咳、インフルエンザ様症状、倦怠感(だるさ)、関節痛の症状がみられ、中国で治療を受けました。発症日と渡航日から、マレーシアに到着する前に感染したと考えられています。マレーシア保健省は、患者の接触者の追跡調査を実施しており、中国政府との情報の共有も調整しています。

中国から報告された7人の患者の詳細は下記の通りです。

- ・浙江省金華市の84歳の男性で農業従事者。2月6日に発症し、2月10日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省杭州市の58歳の男性で農業従事者。1月29日に発症し、同日に病院に入院しましたが、2月8日に別の病院に転院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・浙江省杭州市の46歳の男性で農業従事者。2月4日に発症し、2月9日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省肇慶市の8歳の男児。2月6日に発症し、2月7日に病院に入院しました。現在の容態は軽症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省広州市の46歳の男性で農業従事者。2月4日に発症し、2月7日に病院に入院しましたが、2月10日に別の病院に転院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・広東省広州市の65歳の男性で農業従事者。2月3日に発症し、2月9日に病院に入院しました。現在の容態は重篤です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。
- ・湖南省婁底(ろうてい)市の19歳の男性。1月28日に発症し、2月9日に病院に入院しました。現在の容態は重症です。この患者は、生きた家きんとの接触歴がありました。

中国政府は、サーベイランス及び状況分析の強化、患者管理と治療の強化、市民とのリスクコミュニケーションや情報提供の実施、国際的な協力と情報交換の強化、科学的な研究の実施といった対策を行っています。

中国から香港に輸入された生きた家きんから鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが検出されたと報告されており、生きた家きんからウイルスの感染が広がる可能性はありますが、現時点では、人や動物から鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスが国際的に広がってはいません。しかし、家きんでウイルス感染が起これないように、継続的な監視が必要です。

感染が起きている国からの感染者が、他の国に滞在中または到着後に発見される場合がありますが、人の間でウイルスが容易に感染するものではないので、患者が発見された場合でも地域レベルで感染が広がる可能性は低いです。ウイルスが効率的に人から人へと感染する能力を獲得するまでは、渡航者によってH7N9が国際的に広がる危険性は低いままです。全体的なリスク評価は変わっていません。

これまでに鳥インフルエンザA(H7N9)ウイルスに感染した患者が報告された地域及びその近隣の地域では、特に、春節(旧正月)に関連して家きんの売買や輸送が増加すると予想され、これらの地域では今後も患者が散発的に発生することが予想されます。

WHOは、鳥インフルエンザが発生している国への渡航者に対し、農場への立ち入りや、生きた家きんのいる市場での動物との接触、家きんをと殺す場所への立ち入り、家きんやその他の動物の排泄物で汚染されていると考えられる地表との接触を避けるよう助言しています。また、渡航者は石鹸と水で手をよく洗い、食品の安全と衛生習慣を遵守すべきです。

WHOは、この事例に関して、入国時の特別なスクリーニングおよび渡航や貿易を制限することを推奨していません。

鳥インフルエンザが懸念される地域を渡航している者や、その地域から帰国した者が重症の急性呼吸器症状を発症した場合には、常に鳥インフルエンザへの感染を考慮すべきです。

WHOは、重症急性呼吸器感染症のサーベイランスを含むインフルエンザのサーベイランスの強化を継続するよう求めています。また、国際保健規則に基づき、人の感染例の報告を確実に

行うために、通常と異なる傾向がみられた場合には慎重に検討し、国の保健に関連した事前計画の実行を継続するよう求めています。



## 感染症の話

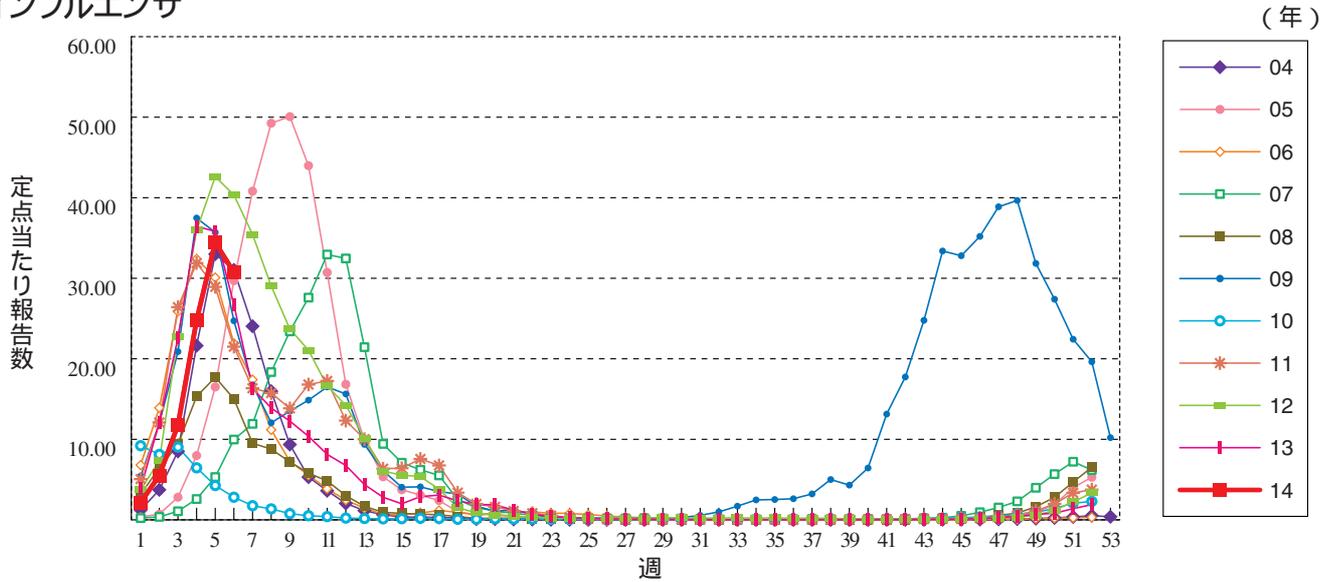
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

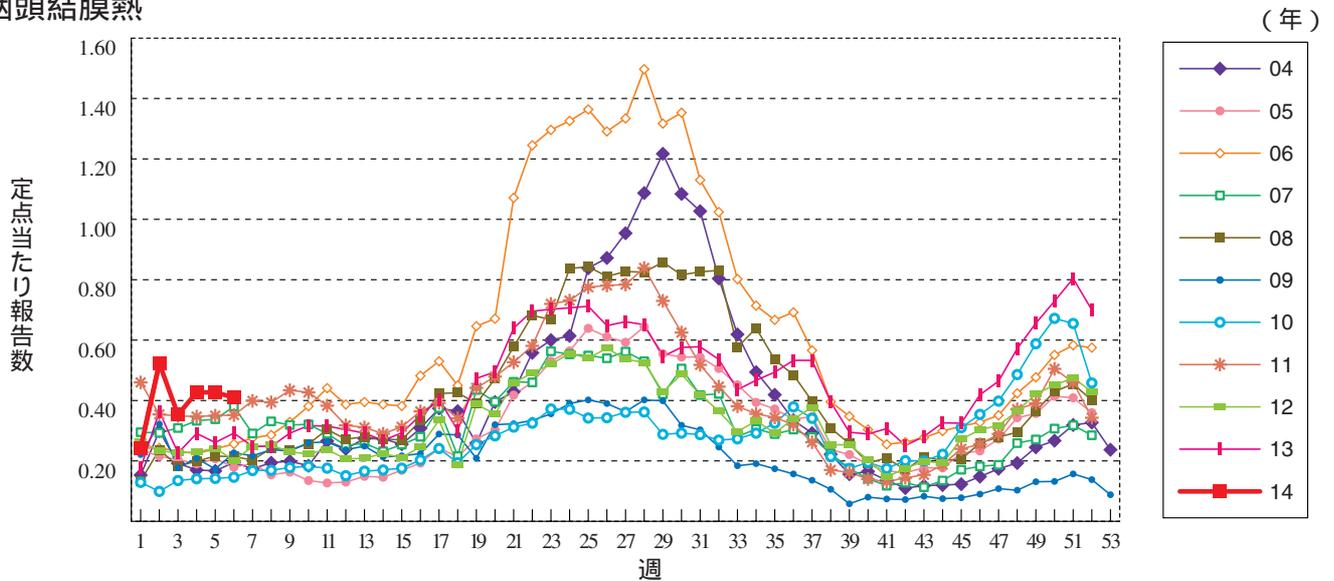
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(6週)**

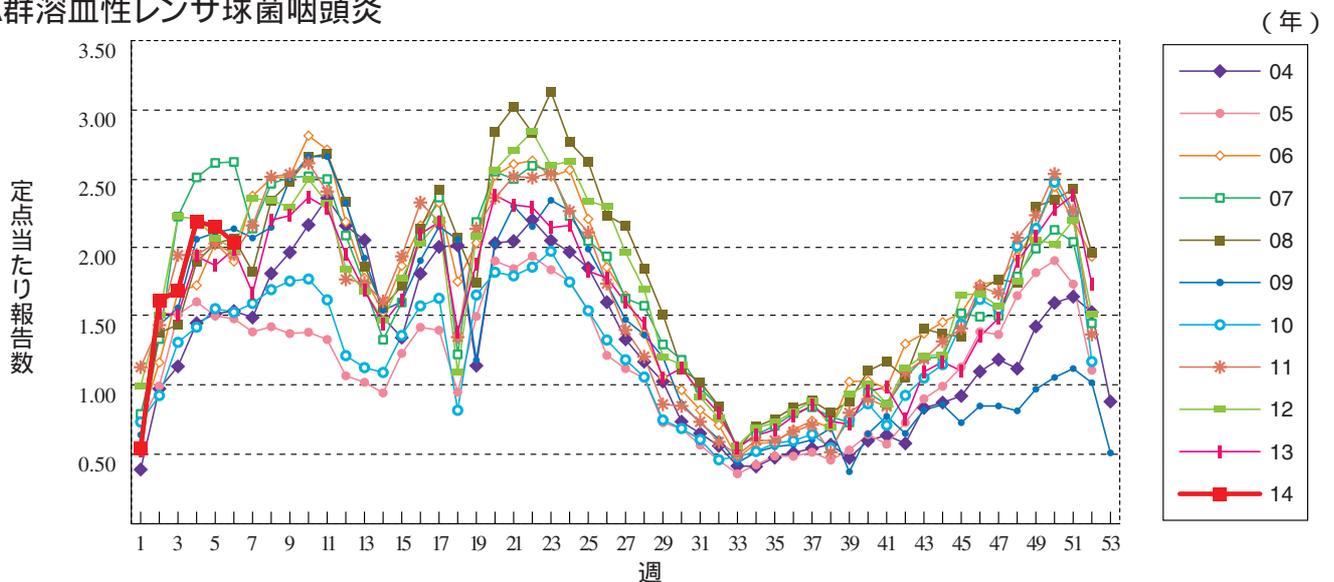
**インフルエンザ**



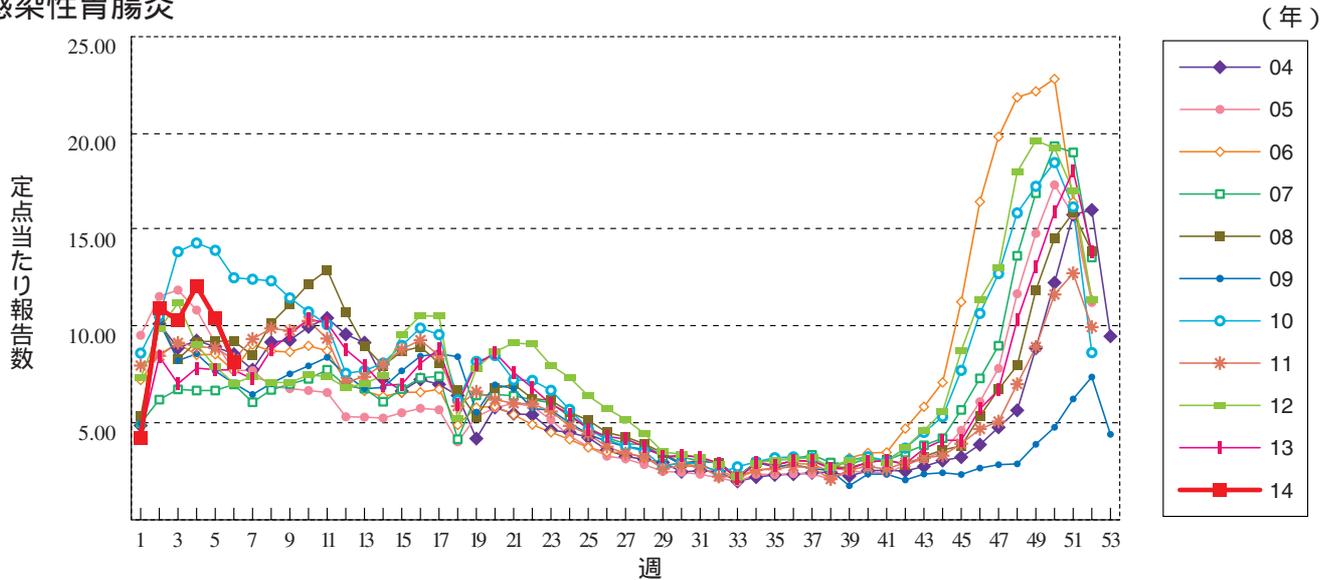
**咽頭結膜熱**



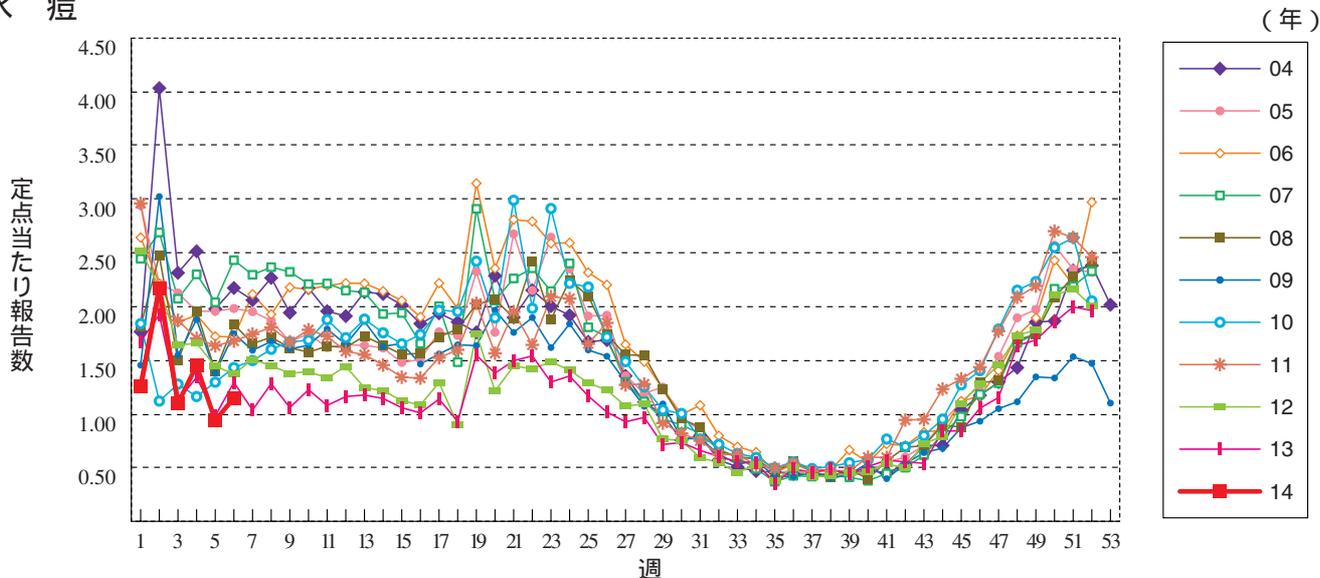
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



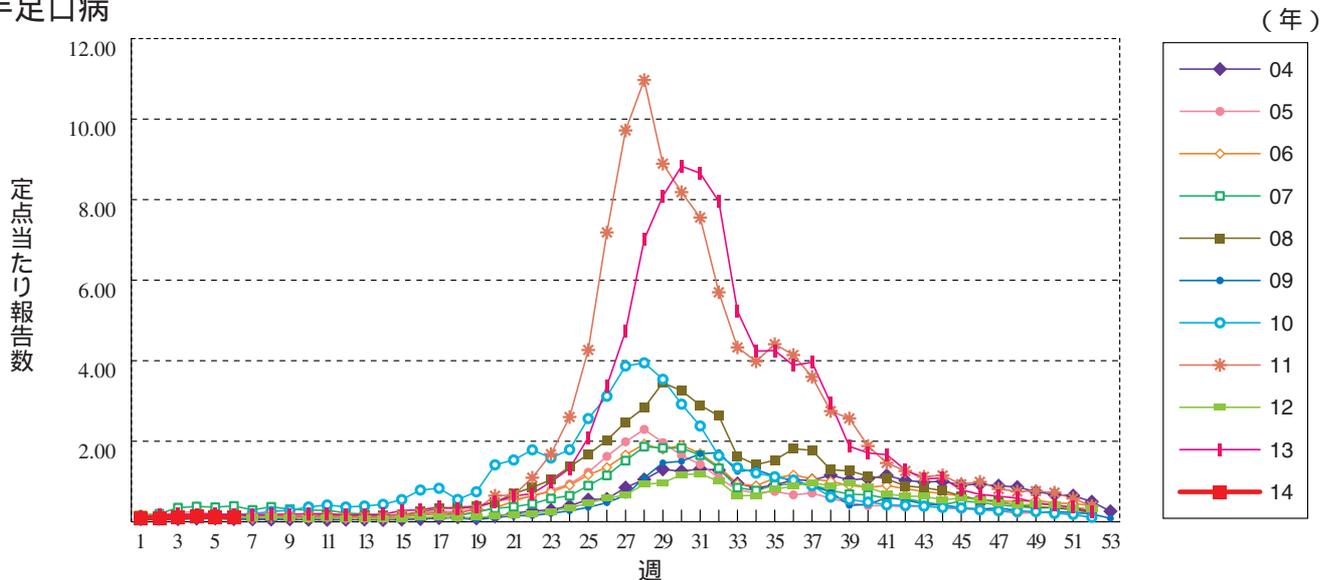
感染性胃腸炎



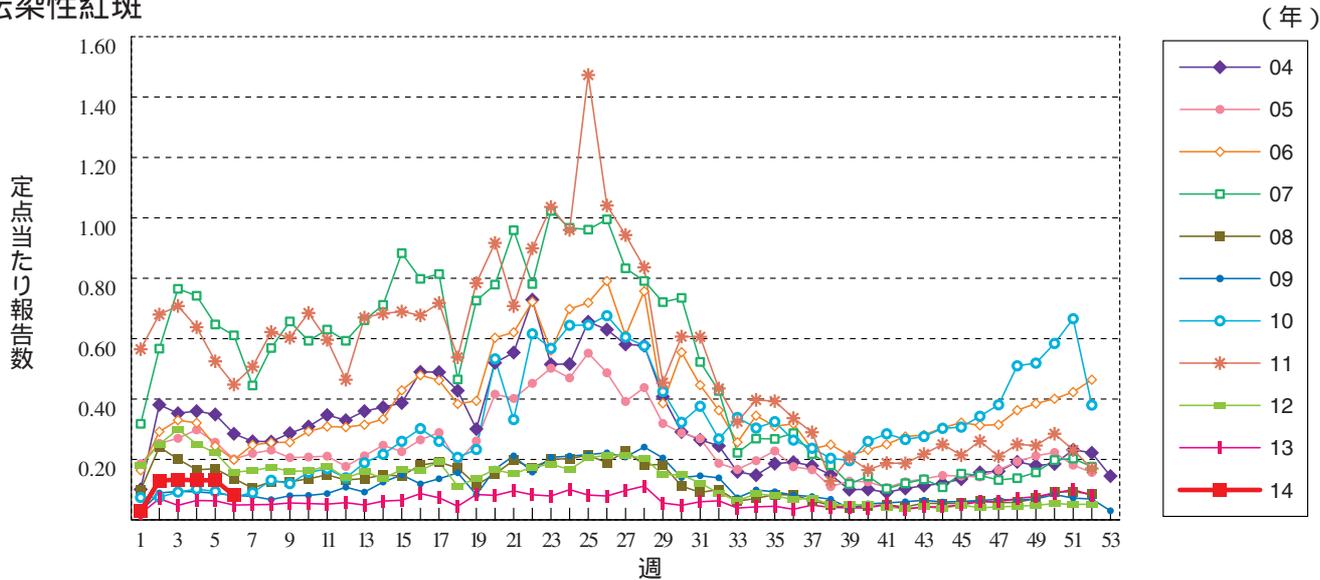
水痘



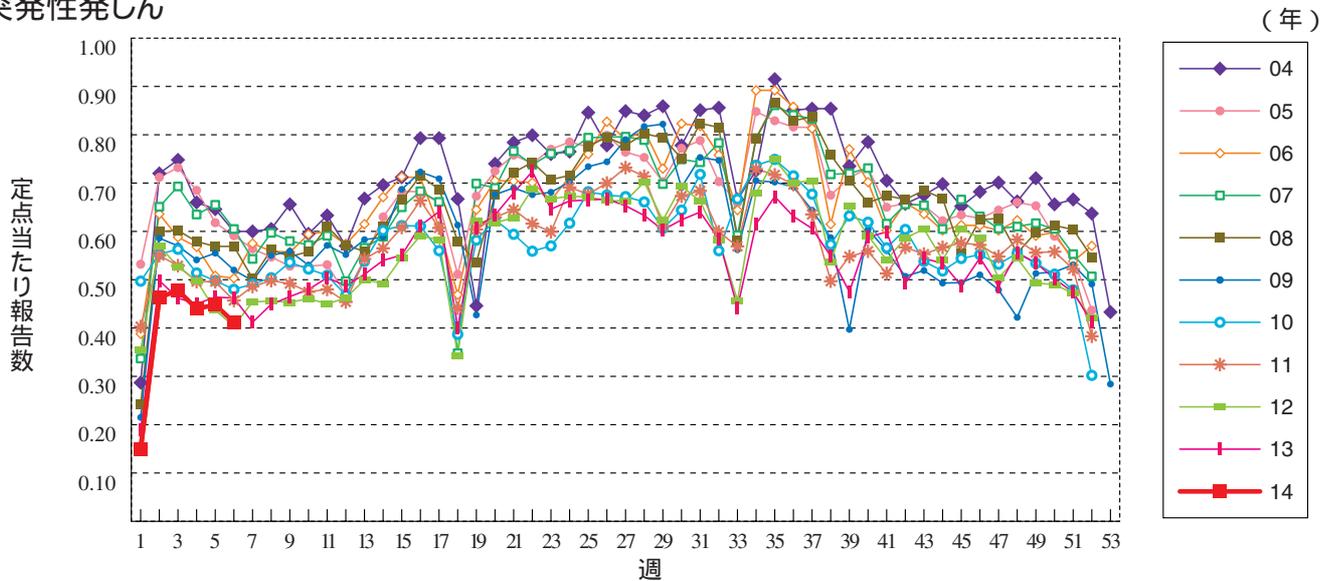
手足口病



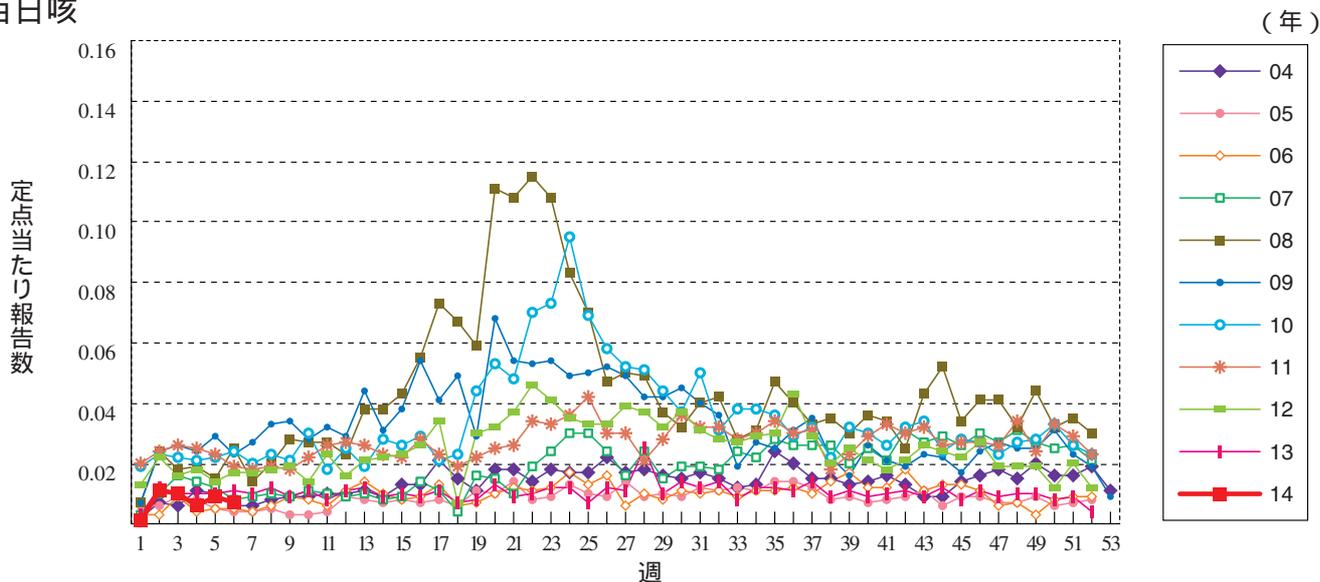
伝染性紅斑



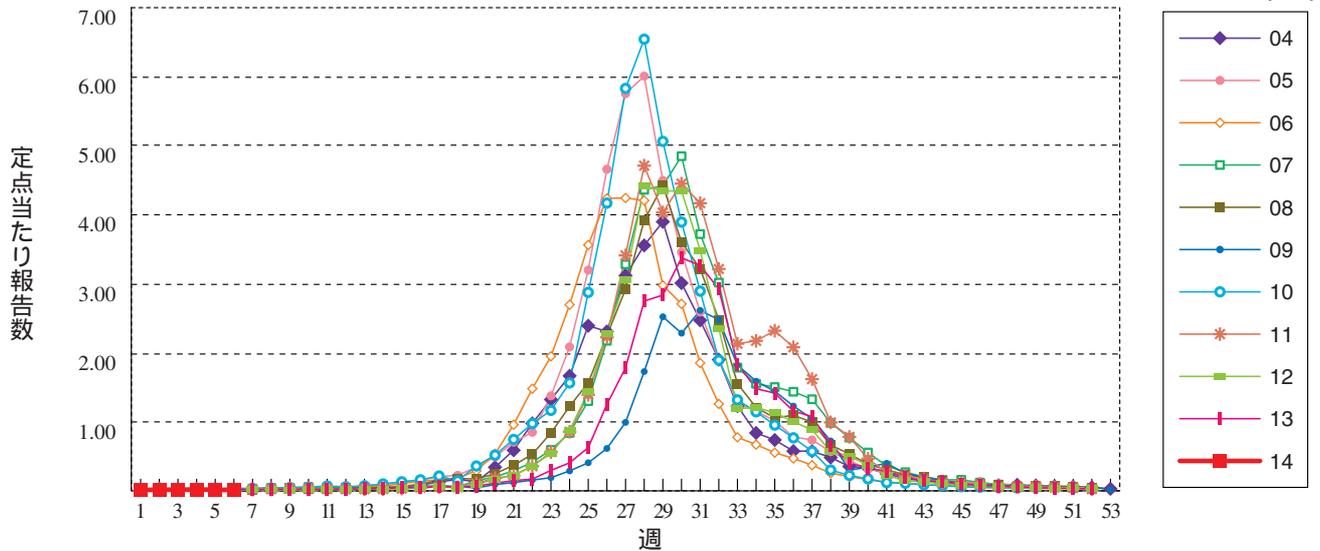
突発性発しん



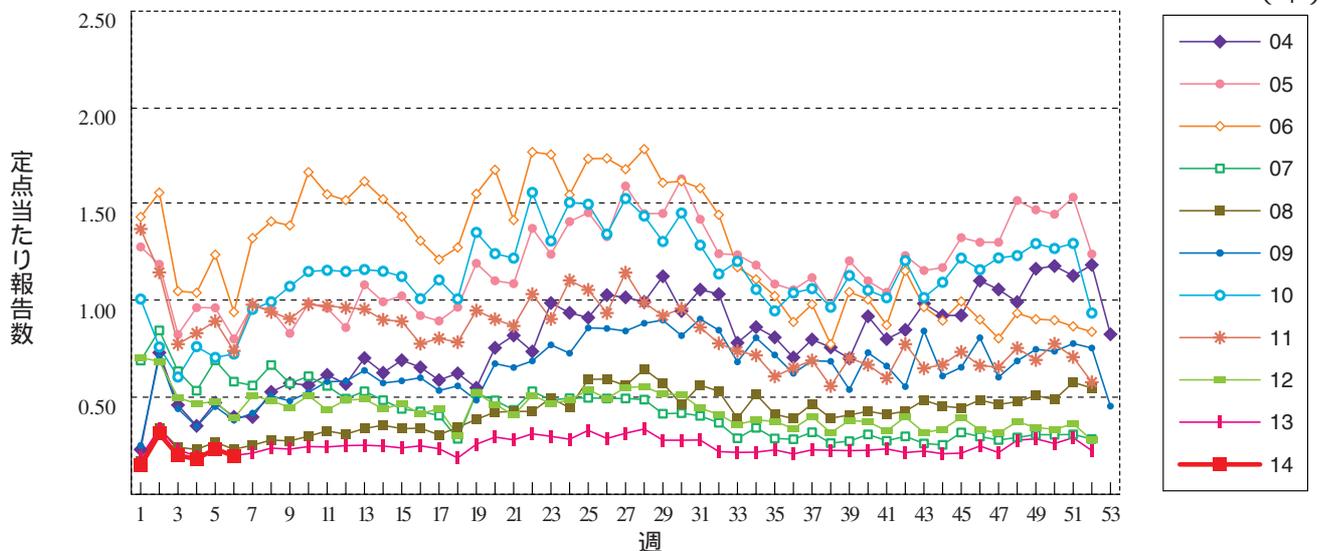
百日咳



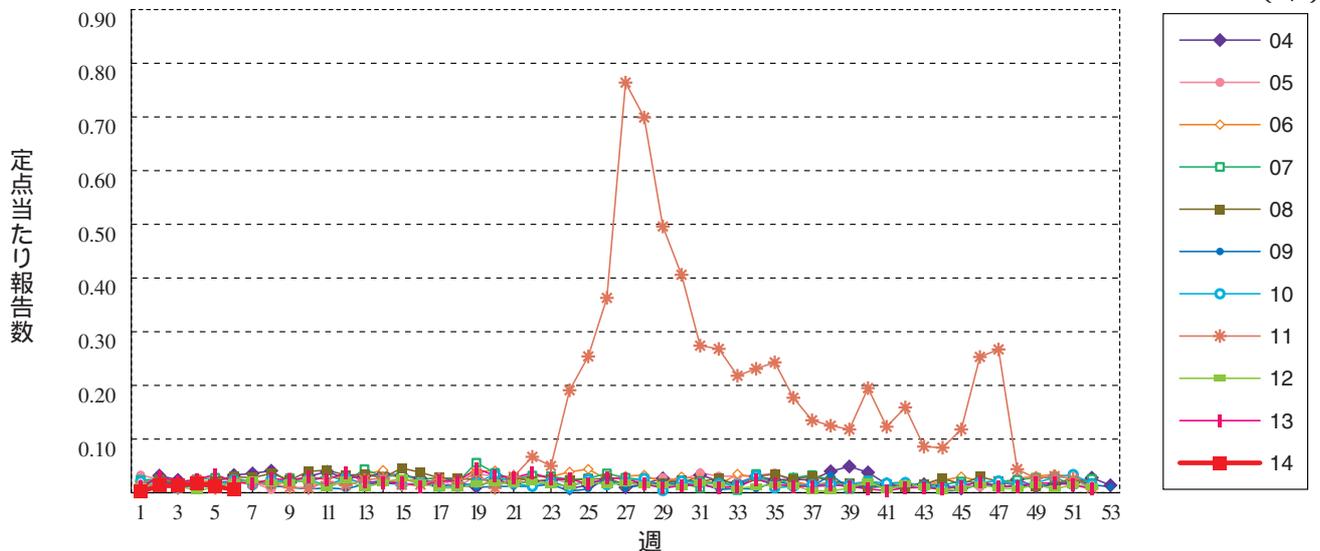
### ヘルパンギーナ



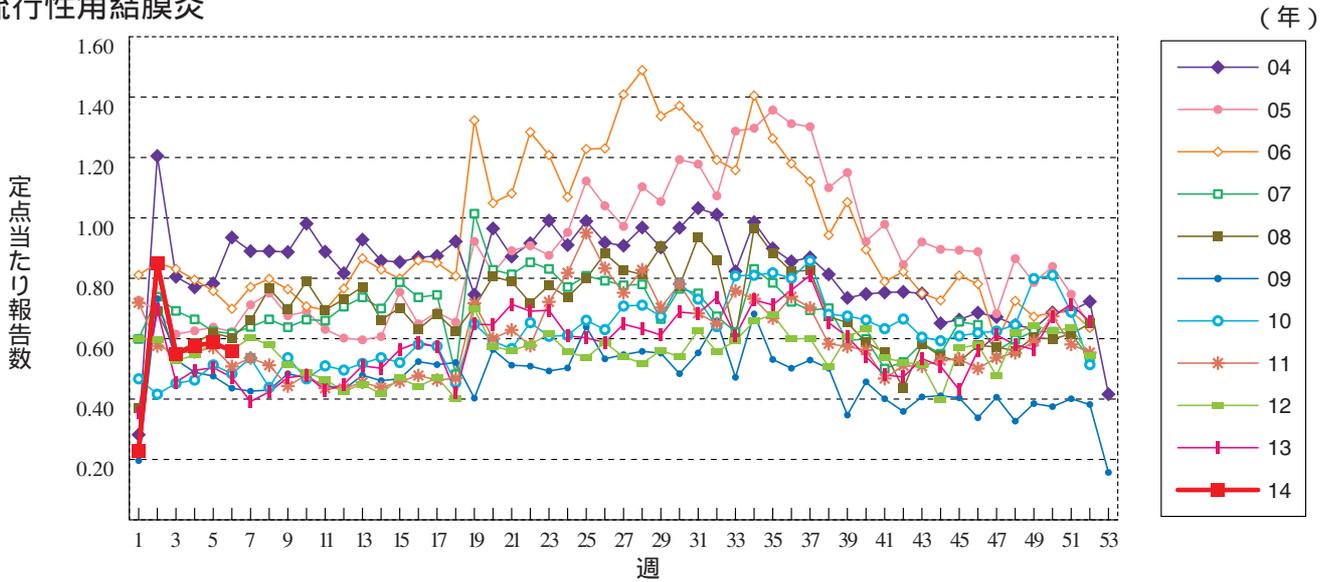
### 流行性耳下腺炎



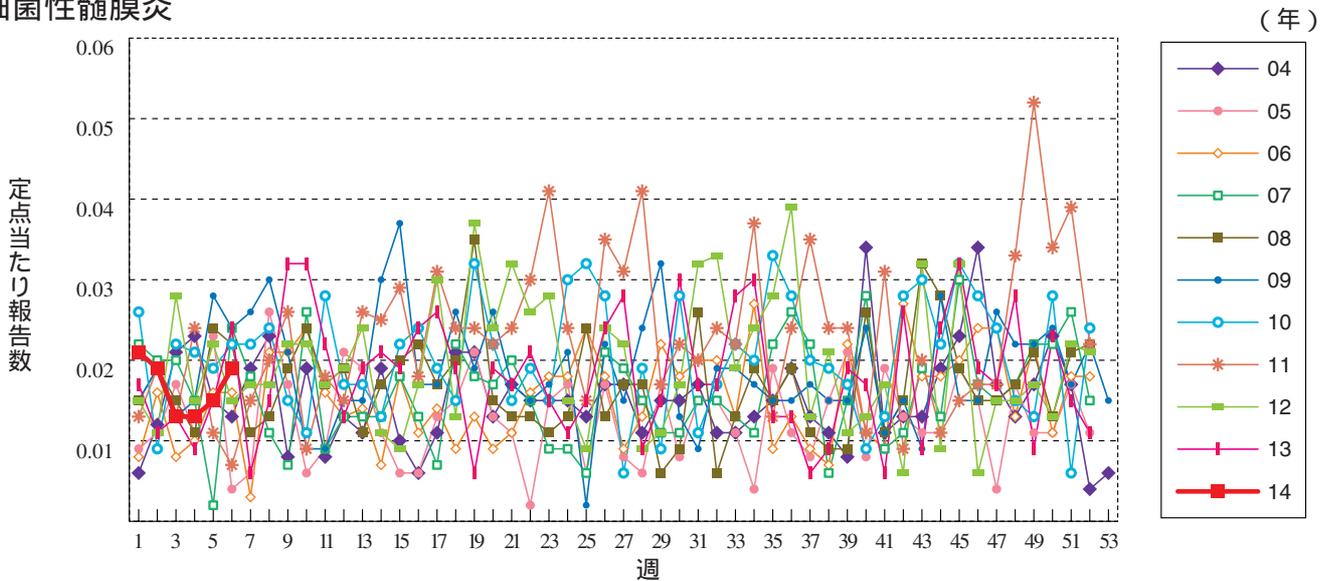
### 急性出血性結膜炎



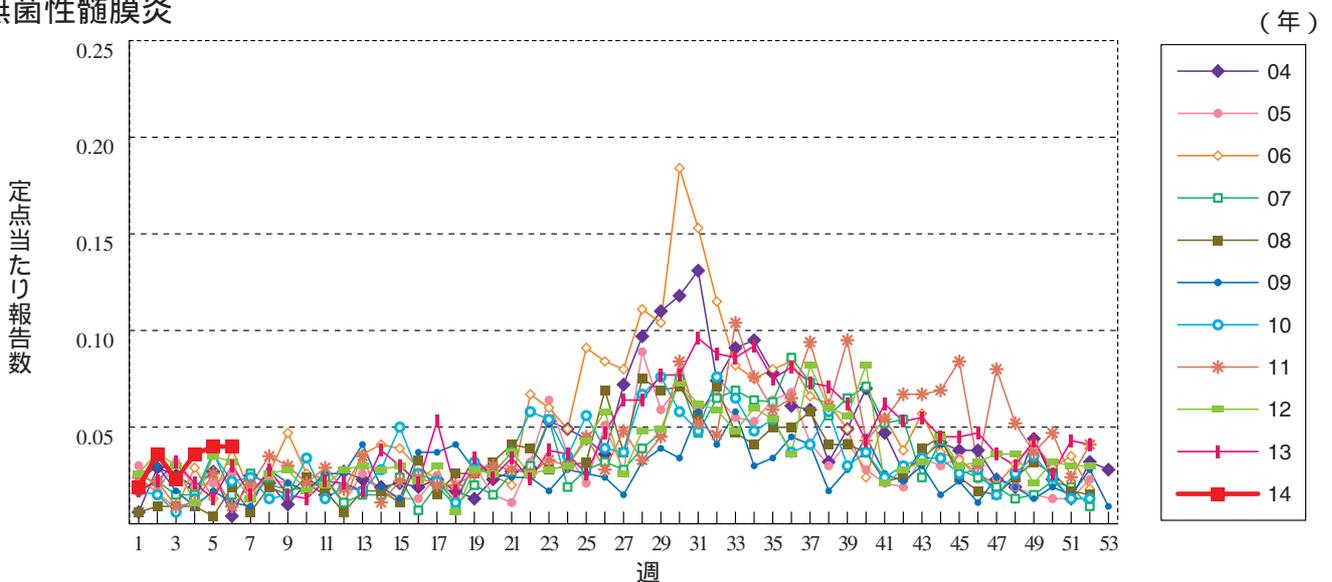
流行性角結膜炎



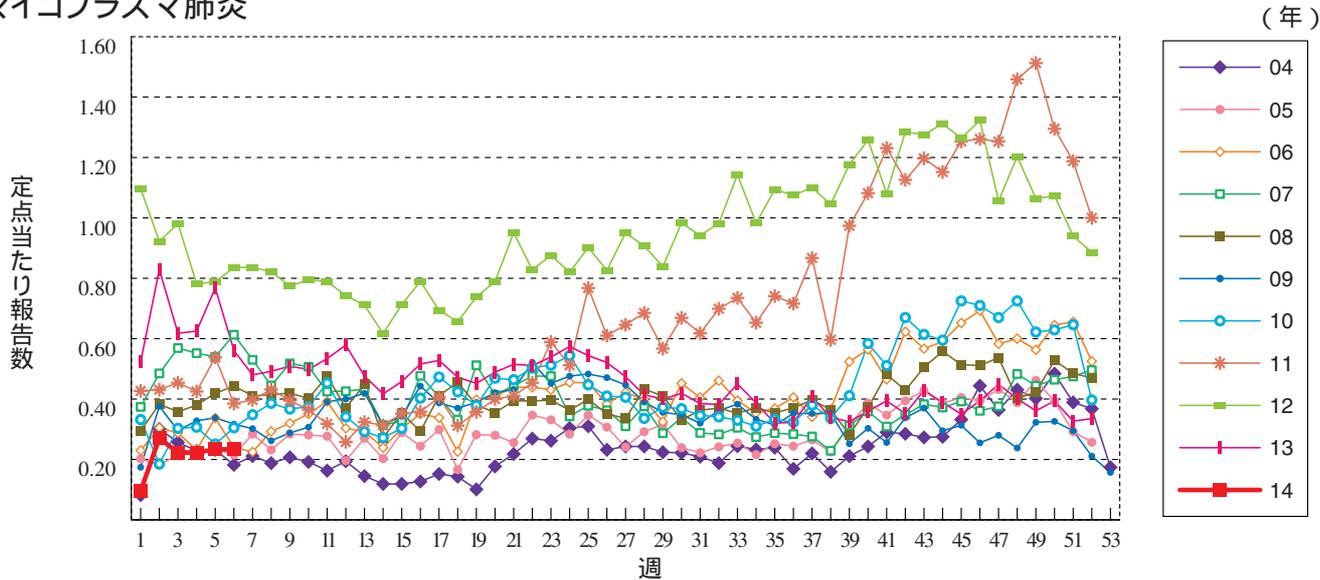
細菌性髄膜炎



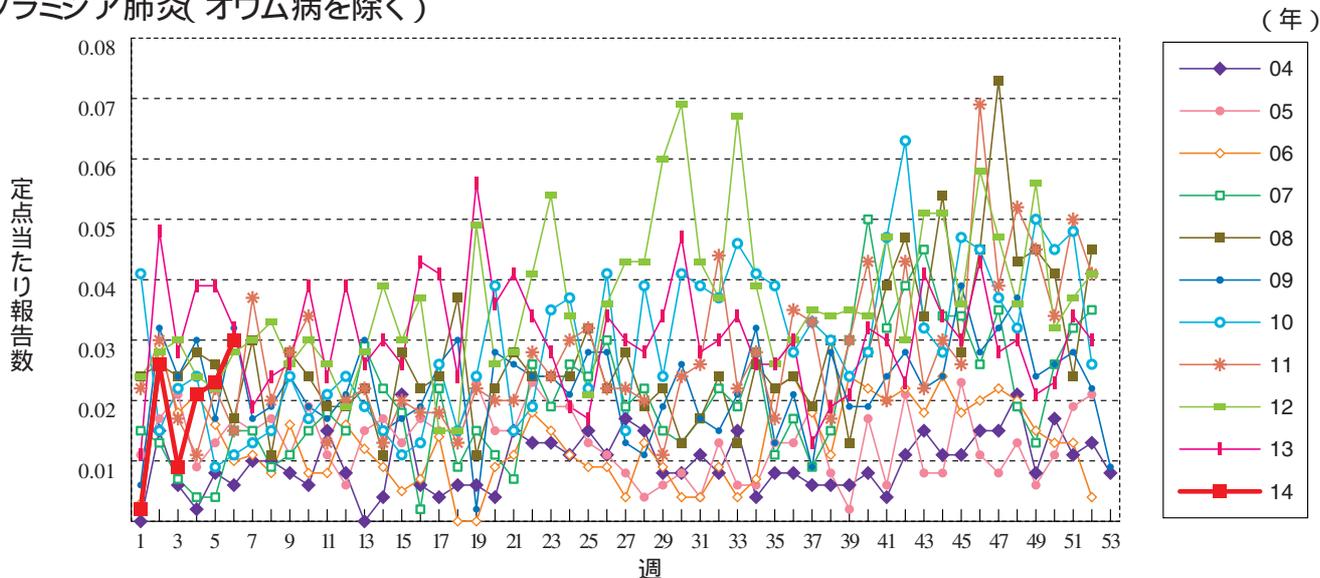
無菌性髄膜炎



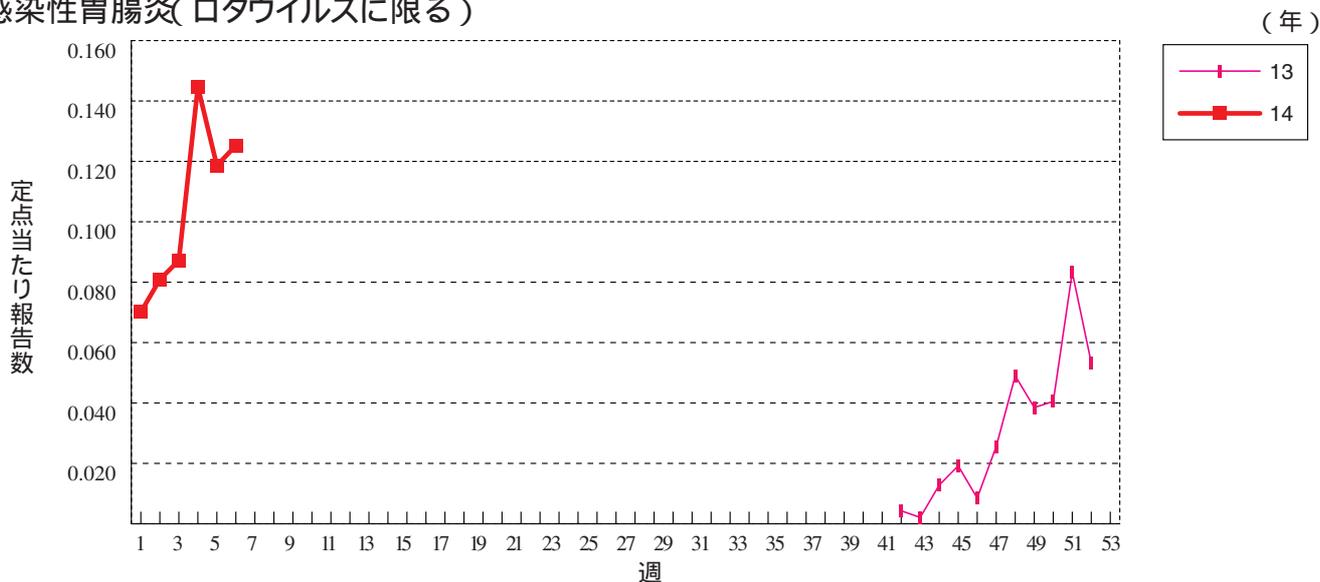
マイコプラズマ肺炎



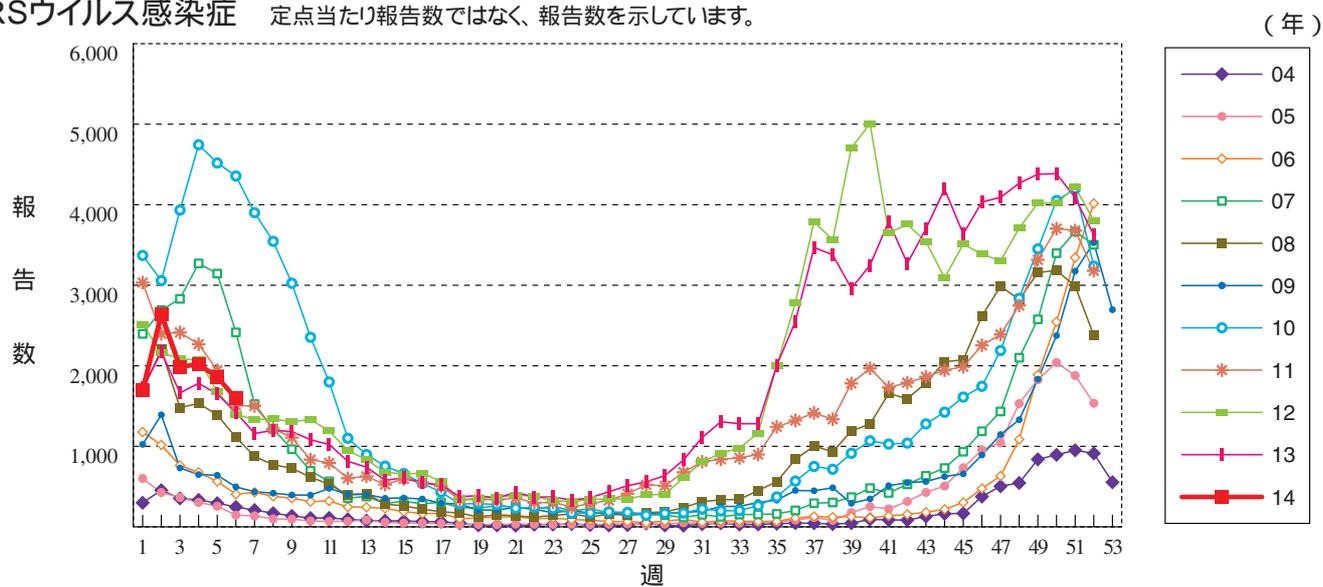
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)



**RSウイルス感染症** 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 6週のデータ

注) 表中の報告数は2月12日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年6週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	297	2028
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	59
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	24
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	27
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	37
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	19
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	35
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	34
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	32
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	21
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	112
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	129
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54	283
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	158
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	32
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	17
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	20
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	24
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	32
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	51
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	157
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	43
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	103
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	78
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	18
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	36
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	80
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	18
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	31
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	21
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	22
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	28

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	3	40	1	6	-	1	1	10
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	3	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	6	-	2	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	12	25	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	2	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*2013年3月4日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		重症熱性血小板 減少症候群*		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	つつかが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	19	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2014年6週

	鼻 疽		ブルセラ症		ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2014年6週

	リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメルバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	12	111	-	2	-	-	12	88	1	22	2	57
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	3	-	-	1	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	2	-	1	-	-	4
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	2	-	-	1	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-	-	-	2	14	-	5	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	5	-	2	-	-	3
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	9	-	1	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	9	-	1	-	4
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	2	-	2	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	2	3	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2	3	-	2	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-	3
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

\*2013年4月1日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症*		侵襲性髄膜炎菌感染症*		侵襲性肺炎球菌感染症*		先天性風しん症候群	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	4	1	9	2	30	16	123	1	3	2	27	1	5	30	220	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	2	5	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	8	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	1	1	2	6	-	-
東京都	-	2	-	-	-	9	2	35	1	1	-	3	-	1	4	26	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	3	-	7	-	-	1	2	-	1	2	28	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-
岐阜県	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	2	1	14	-	-	-	2	-	-	2	16	-	-
三重県	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	1	6	20	-	-	-	4	-	-	1	12	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	2	4	-	-	-	1	-	-	-	15	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	2	-	-	1	7	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	1	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	8	-	-

\*2013年5月6日より届出対象疾患となりました。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症		風 し ん		麻 し ん		鳥インフル エンザ(H7N9)*	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	14	125	-	9	-	-	-	5	7	50	12	83	-	-
北海道	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
栃木県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	5	-	1	-	-	-	-	2	4	2	7	-	-
千葉県	1	4	-	-	-	-	-	-	-	3	3	10	-	-
東京都	4	46	-	2	-	-	-	1	1	9	-	6	-	-
神奈川県	1	8	-	-	-	-	-	1	3	14	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
静岡県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛知県	1	4	-	-	-	-	-	-	1	3	-	8	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-
大阪府	4	16	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	1	4	-	-
奈良県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	1	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
愛媛県	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	インフルエンザ*		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	報告数	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	151829	30.72	1595	1292	0.41	6425	2.04	25779	8.18	3627	1.15	345	0.11	255	0.08	1298	0.41	
北海道	7526	33.15	62	62	0.43	590	4.13	347	2.43	179	1.25	8	0.06	1	0.01	41	0.29	
青森県	2014	31.47	4	8	0.20	70	1.71	366	8.93	59	1.44	-	-	5	0.12	11	0.27	
岩手県	1354	21.16	8	10	0.25	124	3.10	384	9.60	70	1.75	-	-	12	0.30	13	0.33	
宮城県	2076	22.32	21	7	0.12	171	2.95	639	11.02	43	0.74	1	0.02	29	0.50	38	0.66	
秋田県	965	17.55	5	10	0.29	53	1.51	232	6.63	28	0.80	-	-	-	-	8	0.23	
山形県	1324	27.58	13	10	0.33	155	5.17	440	14.67	38	1.27	-	-	3	0.10	22	0.73	
福島県	2361	31.07	54	18	0.40	73	1.62	319	7.09	65	1.44	1	0.02	2	0.04	24	0.53	
茨城県	2746	22.88	22	15	0.20	138	1.84	647	8.63	76	1.01	7	0.09	9	0.12	14	0.19	
栃木県	2004	26.37	7	8	0.17	41	0.85	258	5.38	50	1.04	-	-	2	0.04	21	0.44	
群馬県	4222	43.08	12	20	0.33	143	2.38	378	6.30	60	1.00	2	0.03	1	0.02	24	0.40	
埼玉県	10360	41.77	43	34	0.22	381	2.41	1298	8.22	184	1.16	3	0.02	8	0.05	72	0.46	
千葉県	8228	39.00	26	31	0.24	358	2.73	1143	8.73	169	1.29	3	0.02	10	0.08	57	0.44	
東京都	14288	34.43	81	91	0.35	437	1.66	2097	7.97	192	0.73	13	0.05	50	0.19	100	0.38	
神奈川県	13060	39.22	37	16	0.08	266	1.27	1593	7.62	199	0.95	11	0.05	30	0.14	86	0.41	
新潟県	2616	27.25	50	56	0.92	312	5.11	750	12.30	142	2.33	3	0.05	41	0.67	38	0.62	
富山県	1013	21.10	13	27	0.93	93	3.21	396	13.66	58	2.00	-	-	16	0.55	11	0.38	
石川県	929	19.35	28	45	1.55	43	1.48	234	8.07	110	3.79	5	0.17	-	-	10	0.34	
福井県	1145	35.78	26	20	0.91	88	4.00	311	14.14	44	2.00	1	0.05	-	-	8	0.36	
山梨県	1219	30.48	9	3	0.13	16	0.67	176	7.33	9	0.38	1	0.04	1	0.04	7	0.29	
長野県	3412	39.22	20	11	0.20	85	1.57	480	8.89	89	1.65	4	0.07	6	0.11	18	0.33	
岐阜県	2377	27.64	19	22	0.42	53	1.02	316	6.08	24	0.46	-	-	-	-	30	0.58	
静岡県	3887	27.96	14	20	0.22	129	1.45	808	9.08	72	0.81	-	-	1	0.01	28	0.31	
愛知県	7419	38.05	68	55	0.30	258	1.43	1240	6.85	123	0.68	16	0.09	3	0.02	55	0.30	
三重県	2462	34.19	15	13	0.29	45	1.00	379	8.42	56	1.24	2	0.04	2	0.04	21	0.47	
滋賀県	1964	37.06	8	8	0.25	55	1.72	253	7.91	40	1.25	3	0.09	2	0.06	13	0.41	
京都府	3645	29.63	16	5	0.07	74	1.00	461	6.23	69	0.93	4	0.05	2	0.03	23	0.31	
大阪府	7315	23.75	122	74	0.37	377	1.89	1347	6.77	180	0.90	8	0.04	4	0.02	85	0.43	
兵庫県	5362	27.08	46	54	0.42	141	1.10	981	7.66	143	1.12	6	0.05	2	0.02	40	0.31	
奈良県	1335	24.72	13	12	0.35	34	1.00	197	5.79	19	0.56	-	-	-	-	5	0.15	
和歌山県	742	14.84	8	6	0.19	36	1.16	173	5.58	39	1.26	-	-	-	-	8	0.26	
鳥取県	433	14.93	15	18	0.95	67	3.53	163	8.58	10	0.53	1	0.05	-	-	6	0.32	
島根県	483	12.71	8	34	1.48	36	1.57	196	8.52	39	1.70	3	0.13	-	-	12	0.52	
岡山県	1813	21.84	19	26	0.49	46	0.87	360	6.79	48	0.91	-	-	1	0.02	19	0.36	
広島県	1921	16.70	52	80	1.11	120	1.67	609	8.46	66	0.92	1	0.01	2	0.03	26	0.36	
山口県	1564	22.67	99	13	0.27	164	3.42	546	11.38	36	0.75	2	0.04	-	-	26	0.54	
徳島県	732	19.26	30	3	0.13	13	0.57	204	8.87	18	0.78	2	0.09	2	0.09	14	0.61	
香川県	805	16.43	18	11	0.37	29	0.97	335	11.17	30	1.00	-	-	-	-	10	0.33	
愛媛県	1303	21.36	20	28	0.76	72	1.95	426	11.51	69	1.86	2	0.05	-	-	19	0.51	
高知県	631	13.15	22	5	0.17	16	0.53	321	10.70	26	0.87	1	0.03	2	0.07	6	0.20	
福岡県	7388	37.31	157	54	0.45	355	2.96	993	8.28	215	1.79	69	0.58	-	-	95	0.79	
佐賀県	1361	34.90	21	22	0.96	52	2.26	141	6.13	40	1.74	2	0.09	-	-	12	0.52	
長崎県	2180	31.14	35	33	0.75	76	1.73	334	7.59	48	1.09	9	0.20	1	0.02	17	0.39	
熊本県	2653	33.16	38	47	0.94	139	2.78	503	10.06	49	0.98	60	1.20	1	0.02	28	0.56	
大分県	3038	52.38	36	27	0.75	59	1.64	615	17.08	53	1.47	5	0.14	-	-	25	0.69	
宮崎県	2335	39.58	66	37	1.03	74	2.06	436	12.11	95	2.64	67	1.86	1	0.03	20	0.56	
鹿児島県	1653	17.77	79	73	1.33	198	3.60	798	14.51	90	1.64	17	0.31	2	0.04	23	0.42	
沖縄県	2166	37.34	10	10	0.29	70	2.06	156	4.59	66	1.94	2	0.06	1	0.03	9	0.26	

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	22	0.01	44	0.01	625	0.20	4	0.01	380	0.56	9	0.02	19	0.04	110	0.23	14	0.03
北海道	-	-	1	0.01	9	0.06	-	-	7	0.24	1	0.04	1	0.04	2	0.09	-	-
青森県	-	-	-	-	11	0.27	1	0.09	10	0.91	-	-	-	-	1	0.17	-	-
岩手県	-	-	-	-	11	0.28	-	-	4	0.29	-	-	1	0.05	8	0.42	-	-
宮城県	-	-	-	-	10	0.17	-	-	5	0.42	1	0.08	-	-	8	0.67	-	-
秋田県	-	-	-	-	4	0.11	-	-	1	0.14	-	-	-	-	5	0.63	-	-
山形県	-	-	-	-	8	0.27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	41	0.91	-	-	12	1.00	-	-	-	-	4	0.57	-	-
茨城県	-	-	-	-	3	0.04	-	-	20	1.18	-	-	-	-	2	0.15	-	-
栃木県	-	-	-	-	3	0.06	-	-	12	1.00	-	-	-	-	5	0.71	3	0.43
群馬県	1	0.02	2	0.03	10	0.17	-	-	9	0.64	-	-	-	-	1	0.13	-	-
埼玉県	1	0.01	1	0.01	31	0.20	1	0.02	8	0.20	-	-	1	0.10	14	1.40	1	0.10
千葉県	3	0.02	1	0.01	46	0.35	-	-	13	0.41	-	-	1	0.11	-	-	-	-
東京都	-	-	1	0.00	22	0.08	-	-	20	0.54	2	0.08	1	0.04	2	0.08	1	0.04
神奈川県	-	-	-	-	31	0.15	-	-	34	0.79	-	-	-	-	3	0.30	2	0.20
新潟県	-	-	-	-	1	0.02	1	0.10	9	0.90	-	-	-	-	2	0.15	1	0.08
富山県	-	-	1	0.03	3	0.10	-	-	12	1.71	-	-	-	-	3	0.60	-	-
石川県	-	-	-	-	10	0.34	-	-	3	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	34	1.55	-	-	-	-	1	0.17	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	4	0.17	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	4	0.07	-	-	3	0.06	-	-	12	1.09	1	0.09	-	-	2	0.18	-	-
岐阜県	-	-	-	-	4	0.08	-	-	3	0.27	-	-	-	-	1	0.20	-	-
静岡県	-	-	-	-	6	0.07	-	-	5	0.23	-	-	-	-	4	0.40	1	0.10
愛知県	-	-	2	0.01	63	0.35	-	-	9	0.26	-	-	-	-	7	0.50	-	-
三重県	-	-	1	0.02	7	0.16	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.22	-	-
滋賀県	-	-	-	-	2	0.06	-	-	3	0.38	1	0.14	-	-	3	0.43	-	-
京都府	-	-	1	0.01	4	0.05	-	-	7	0.39	-	-	2	0.29	-	-	-	-
大阪府	1	0.01	5	0.03	14	0.07	-	-	11	0.21	-	-	-	-	1	0.06	-	-
兵庫県	1	0.01	3	0.02	12	0.09	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	4	0.12	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	2	0.06	-	-	-	-	2	0.50	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	-	-	1	0.05	-	-	14	4.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	6	0.75	1	0.13
岡山県	1	0.02	-	-	3	0.06	-	-	5	0.42	2	0.40	4	0.80	5	1.00	4	0.80
広島県	-	-	-	-	21	0.29	-	-	7	0.37	-	-	1	0.05	1	0.05	-	-
山口県	-	-	-	-	11	0.23	-	-	4	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	5	0.17	-	-	3	0.60	-	-	-	-	1	0.20	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	15	0.41	-	-	17	2.13	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	43	1.43	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-
福岡県	1	0.01	3	0.03	63	0.53	1	0.04	11	0.42	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-
佐賀県	-	-	2	0.09	7	0.30	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-
長崎県	4	0.09	-	-	14	0.32	-	-	3	0.38	-	-	-	-	5	0.42	-	-
熊本県	1	0.02	7	0.14	2	0.04	-	-	19	2.11	-	-	1	0.07	-	-	-	-
大分県	-	-	2	0.06	14	0.39	-	-	2	0.40	-	-	-	-	4	0.36	-	-
宮崎県	-	-	4	0.11	2	0.06	-	-	23	3.83	-	-	3	0.43	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	5	0.09	-	-	4	0.57	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	4	0.12	4	0.12	8	0.24	-	-	15	1.50	-	-	-	-	3	0.43	-	-

\*病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年10月14日より届出対象疾患となりました。

 報告数・定点当り報告数,  
 疾病・都道府県別 2014年6週

	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
	報告数	定点当り
総数	59	0.13
北海道	1	0.04
青森県	-	-
岩手県	11	0.58
宮城県	2	0.17
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	-	-
茨城県	-	-
栃木県	1	0.14
群馬県	-	-
埼玉県	-	-
千葉県	7	0.78
東京都	6	0.24
神奈川県	-	-
新潟県	-	-
富山県	2	0.40
石川県	-	-
福井県	-	-
山梨県	-	-
長野県	1	0.09
岐阜県	-	-
静岡県	-	-
愛知県	-	-
三重県	-	-
滋賀県	9	1.29
京都府	-	-
大阪府	3	0.18
兵庫県	2	0.18
奈良県	-	-
和歌山県	-	-
鳥取県	-	-
島根県	1	0.13
岡山県	1	0.20
広島県	6	0.29
山口県	2	0.22
徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	-	-
福岡県	-	-
佐賀県	-	-
長崎県	1	0.08
熊本県	1	0.07
大分県	-	-
宮崎県	-	-
鹿児島県	2	0.17
沖縄県	-	-

 報告数・疾病・都道府県別  
 2014年6週

	インフルエンザ (入院患者)	
	報告数	
総数	925	
北海道	27	
青森県	13	
岩手県	43	
宮城県	17	
秋田県	16	
山形県	21	
福島県	18	
茨城県	22	
栃木県	19	
群馬県	46	
埼玉県	14	
千葉県	32	
東京都	57	
神奈川県	40	
新潟県	6	
富山県	13	
石川県	10	
福井県	29	
山梨県	16	
長野県	34	
岐阜県	16	
静岡県	26	
愛知県	47	
三重県	14	
滋賀県	27	
京都府	9	
大阪府	42	
兵庫県	14	
奈良県	14	
和歌山県	12	
鳥取県	6	
島根県	7	
岡山県	6	
広島県	26	
山口県	23	
徳島県	7	
香川県	3	
愛媛県	6	
高知県	7	
福岡県	39	
佐賀県	10	
長崎県	3	
熊本県	30	
大分県	11	
宮崎県	7	
鹿児島県	5	
沖縄県	15	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注) 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2014年6週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2014年6週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第16巻 第6号 2014年2月21日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症疫学センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

< 国立感染症研究所 感染症疫学センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症疫学センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。